

# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 4月号

## 川のシンポジウム 2025

3月15日(土)に当財団と早稲田大学本庄高等学院、本庄市立藤田小学校が主催する「川のシンポジウム 2025」を開催しました。藤田小学校が2005年から継続している、学校の近くを流れる小山川・元小山川の河川調査の報告と、川をきれいにするための取り組みを発表したほか、三重大学教育学部附属小学校は、氾濫した河川がつくる地形について、三重県津市須ヶ瀬地域の成り立ちや共生関係について発表しました。また石川県立七尾高等学校は、オンラインで参加し、能登地域の河川において、環境DNAを用いた魚類相の研究を行い、貴重なデータを発表し、司会を務めた早稲田大学本庄高等学院は、河川研究班の17年間のあゆみを、過去の写真とともに紹介しました。



川という共通のキーワードで結びついた小学生・高校生の皆さんと、貴重な意見交換を行い、それぞれの活動目標に向けて希望と意欲を深めた有意義なシンポジウムとなりました。聴講者からは「川の大切さ、強さ、深く考えさせられた」「子供達に、私たち大人の故郷を守ってもらえるような気分になりました」などの感想が寄せられました。

このシンポジウムの様子を「海と日本プロジェクト in 埼玉」(主催:日本財団)のyoutubeチャンネルで公開されています。当シンポジウムだけでなく海なし県・埼玉から、川や海と共生するムーブメントを起こすべく多様な活動が紹介されています。ぜひご覧ください。



<https://www.youtube.com/playlist?list=PLJu8-wdelPDJvIIqqcxCy9wz9l0ZsKOGl>

## リサーチパーク産学交流会

3月24日(月)、リサーチパーク産学交流会が開催され、会場には企業、学術機関、金融機関、商工団体など、42名の参加者が集まりました。参加者には、早稲田大学の小野田教授や独立行政法人国立高等専門学校機構群馬工業高等専門学校(以下 群馬高専)の関係者も含まれており、多様な分野からの参加がありました。

交流会では、吉田信解理事長より挨拶があり、当財団が推進する「本庄早稲田モビリティ共創プロジェクト」などの取り組みが紹介されました。参加者は、活発な意見交換を通じて、産学連携や地域社会、産業の発展に向け新たなつながりを深める貴重な機会となりました。忙しい年度末にもかかわらず、多くの方々にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

次回のイベントでも、より多くの皆さまと意見を交わし、共に成長できる機会を作っていければと思います。

※次回のイベントに関する情報は、当財団のHPにてお知らせいたします。



# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 4月号

## 新たな地域機関とのネットワーク構築に向けた取り組み

～地域機関との連携強化～

### <群嶺テクノ懇話会への加入>

当財団では、産業育成支援において、地域企業における新規事業の創出や地域経済の活性を目指し、企業ニーズに応じた相談対応や技術開発・製品開発支援を推進しています。所在地である本庄市においては、利根川を挟んで群馬県と非常に近く、埼玉県北部地域における今後の更なる産学連携及び技術支援のネットワークの拡充を図るため、群馬高専が設置する「群嶺テクノ懇話会」へ入会しました。（令和6年9月5日に開催された定期総会をもって承認されました。）

これからも当財団では、産学連携の取り組みをサポートし、県域を越えて広域的な活動の場を広げて努めていく所存です。

スタートの節目となる今年度は、群馬高専 三谷卓也校長（当時）、市村智康先生と当財団の吉田信解理事長が様々なテーマで対談しました。



### <研究開発制度説明会の開催>

経済産業省 関東経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）を講師に迎え、主に中小企業の皆様を対象にした研究開発支援制度に関する説明会を実施しました。当財団では、こうした国等の補助事業の活用に向けたサポートをしております。



### <デコ活応援団（新国民運動官民連携協議会）への登録>

当財団では、環境省が推進している「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）に賛同し、6月30日（日）に「デコ活宣言」の登録及び「デコ活応援団（新国民運動官民連携協議会）」への参画をいたしました。これからも事業活動を通じて、脱炭素社会の実現に向けて推進してまいります。

### <本庄早稲田モビリティ共創プロジェクト>

3月24日（月）に参画メンバーを招集し、プロジェクトの会合を行いました。参画メンバーには、小野田教授から現在の大学における自動運転技術や全国行政区での自動運転、配送などの社会実装の取り組みに関する情報が提供されました。会議室を後にして2号機「HOWDY USE 2.0」の製作状況などの現物の確認やその他、様々な研究車両の試乗体験を実施しました。プロジェクトも5年度目を迎え、引き続き、「HOWDY USE 2.0」の完成と実証検証を目指して推進してまいります。



# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 4月号

## 地域産業人材育成研修 ～本庄早稲田塾～

「中堅社員研修」10月22日(火)・23日(水) (株)キャリアファクトリー21 代表取締役 本間 義昭先生を講師にお招きし、7社 13名の中堅社員の方々を対象に講義を実施しました。チーム力、部下育成、リーダーシップ論など中堅社員として必要な能力の向上を図るとともに、管理職を見据えたスキルを学びました。



「品質管理研修」11月26日(火)・27日(水) ゼット・エフ・CVソリューションズ・ジャパン(株) 菅生雅臣先生を講師にお招きし、4社 6名の品質に携わる方々を対象に講義を実施しました。研修では品質の概念、品質管理的なものの見方・考え方、総合的品質管理、品質改善などの品質管理に必要な項目を学びました。



「コミュニケーション研修」1月21日(火) 株式会社NextEAP 代表取締役 宮川 浩一先生を講師にお招きし、9社 20名の管理職から若手社員の方々を対象に講義を実施しました。研修では感情コントロールとアンガーマネジメント、認知的コーピング、コミュニケーションと人間関係、アサーションなど、コミュニケーションに必要な項目を学びました。



## 本庄早稲田塾 第9回ゼロから始める創業スクール

2024年度は8月31日(土)から講義が始まり、創業に必要な経営・財務・人材育成・販路開拓の知識や資金調達方法を学ぶとともにビジネスプランを作成し、最終日10月5日(土)には参加者18名中17名の受講者による創業への想いがこもったビジネスプランを発表しました(欠席者1名は後日補講にて修了)。修了式では、当財団の吉田信解理事長より受講者に修了証書の授与を行いました。



吉田 信解 理事長



メイン講師 辰野 博一氏



交流会の様子

# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 4月号

## 本庄市市民総合大学

「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄」～世のため 後のため～

本庄市市民総合大学は皆様のおかげをもちまして、令和6年度の閉講式を迎えることができました。多くの市民の皆様を支えられ、数々の学びや交流の機会を提供し、地域社会の発展に寄与することができました。この一年間を通じて、多くの素晴らしい講師の方々から貴重な知識や経験を学び、市民の皆様とともに成長していくことができました。また、参加者同士の交流や意見交換を通じて、新たな友情やつながりが生まれたことも、大変意義深いことだと思います。

これからも、本庄市市民総合大学は、地域の知識と文化の拠点として、より一層の充実を図り、市民の皆様にとって有意義な学びの場を提供し続けてまいります。

閉講式を迎えるにあたり、私たちの活動を支えてくださったすべての講師の方々、スタッフ、市民の皆様にご心から感謝申し上げます。皆様の温かいご支援とご協力があったからこそ、この一年間を無事に終えることができました。令和7年度の本庄市市民総合大学もどうぞよろしくお願いいたします。

### <閉講式及び生涯学習推進大会・3月8日(土)>

グローバルソフトウェア本庄文化ホールで行われた閉講式と同時開催の生涯学習推進大会では「共鳴する魂 塙保己一伝」(制作、株式会社ユニバーサルビジョン)の上映と制作会社代表取締役・エグゼクティブプロデューサーの吉野浩先生をお招きして「質問力で未来は変わる」を講演しました。

### <令和7年度本庄市市民総合大学講座>

### 令和6年度講座風景

#### ●開講式・基調講演

日時：4月19日(土)

場所：グローバルソフトウェア本庄文化ホール

<式典>午後1時30分～

<基調講演>午後2時～

「町の面影と村の記憶

～お蚕様の明治維新と本庄・児玉～」

埼玉大学名誉教授 田村 均 先生

#### ●講座

- 月1回受講コース (全9回必修)
- 生活・福祉分野 (全12コース)
- 歴史・文学分野 (全9コース)
- 芸術・工作分野 (全6コース)
- 健康・運動分野 (全8コース)
- 自然・科学分野 (全8コース)



※令和7年度の受講申込は終了しております。

# 本庄早稲田・リサーチパークニュース 4月号

## インキュベーション・オン・キャンパス (IOC) 本庄早稲田 入居者募集のお知らせ

この度、早稲田大学本庄キャンパスにある、中小・ベンチャー企業向け賃貸型事業施設「インキュベーション・オン・キャンパス (IOC) 本庄早稲田」の、入居企業を募集いたします。

中小・ベンチャー企業向けの賃貸型事業施設になっています。

(入居の可否につきましては、早稲田大学において審査の上決定させていただきます)

### ◆空室の施設概要◆

- ・空室広さ：V202室(51.2㎡), V206室(32.00㎡), V207室(32.00㎡)
- ・賃料月額：V202室(145,000円), V206室(87,500円), V207室(87,500円)

※賃料はすべて税抜表示となっておりますので別途消費税がかかります。

入居可能時期：随時応相談（応募状況、審査状況等により変動あり）

※詳細な施設情報につきましては、早稲田大学本庄プロジェクト推進室HPをご確認ください。

## 本庄早稲田ビジネスプラットフォーム会員募集！

当財団では、手軽に利用できるシェアオフィス(本庄早稲田ビジネスプラットフォーム)を運営しています。

JR 本庄早稲田駅(上越・北陸新幹線)徒歩3分、関越自動車道 本庄児玉ICから5分の好立地！

電車、自動車による都心へのアクセスにとっても便利です！

\*詳細はHPへどうぞ！

※随時、見学が可能ですのでお気軽にお問合せください。



### イベントカレンダー

- ・4月19日(土)  
「本庄市市民総合大学」開講式
- ・本庄早稲田塾の研修も開催予定です。  
詳細につきましては、当財団HPをご確認ください。

### 【お問合せ先】

公益財団法人本庄早稲田国際リサーチパーク  
Tel : 0495-24-7455 Fax : 0495-24-7465  
URL : <https://www.howarp.or.jp>

### 編集後記

令和6年度も多くのお事業にご参加いただき、地域の成長に貢献できたことを嬉しく思います。地域機関との連携強化や産学連携による技術創出、研修など、いずれも大きな成果を上げることができました。本庄市市民総合大学を通じて地域の文化の重要性を認識し、「川のシンポジウム2025」では、未来の環境問題に真剣に取り組む姿に感動しました。これらの活動は皆様一人ひとりの支えによって成り立っています。今後もさらに充実した内容をお届けできるよう、スタッフ一同努めてまいります。